

『タイ共和国の高校生との交流授業』

タイ共和国の共学公立高等学校（ Satrittwitthaya サトリウィッタヤ 2 School ）の高校生が来校しました（約70名）。来校の目的は研究発表交流を通して互いに科学教育への興味関心を高めることです。SSH海外連携交流授業の一環でもあります。また、タイ共和国の生徒さん達には、戸山高校での対面によるインタラクティブな交流を通して、日本を好きになってもらい日本での滞在そのものを楽しんでもらいたいという目的もあります。生徒会による2学年SSH研究発表交流授業という形で体育館にて行いました。約70のグループを作り、1グループ4～5人の中にタイ共和国の生徒さんが1人ずつ入りグループセッションをしました。研究発表は戸山高校からはSS物理、SS地学、SS情報が発表し、タイ共和国の生徒さんは「Smart Facial Verification Door」のタイトルで情報分野の研究発表をしてくれました。

アイスブレイクでは英語による「質問推理ゲーム」をしました。問題の出題者に「はい」か「いいえ」で答えられる質問を繰り返すことで出題者が考えた問題の答えを当てる推理ゲームです。

生徒たちは短時間でとてもうちとけ合い、楽しみました。非常に有意義な経験となりました。



開会の挨拶（両校生徒）



英語での研究発表 SS物理



グループセッション（約70グループ）